

2013. 2. 12

「(社) 日本建設業連合会 建築設計部門年次アンケート 2012」より

はじめに

(社) 日本建設業連合会では、旧建築業協会時代の1992年度より、会員各社の建築設計部門の実情を把握し、建築業界としての提言や方策を講ずる基礎資料として、会員各社を対象に「建築設計部門に関する年次アンケート」を毎年実施してきました。2012年度もアンケートを実施しました。

この調査結果のうち、設計施工率および資格者の数について、2011年度に引き続き、公表します。

調査概要

調査対象：(社) 日本建設業連合会 建築本部委員会参加会社 55社

調査時期：2012年7月1日現在（ただし設計施工率は2011年度の受注額から計算）

調査結果

(1) 設計施工率（国内、有効回答 51社）

	設計施工一貫受注額	設計施工率
単独設計	2,099,531 百万円	31.4%
共同設計	310,024 百万円	4.6%
単独設計＋共同設計	2,409,555 百万円	36.0%

注）・設計施工率＝設計施工一貫受注額/建築工事受注額

・建築工事受注額（国内）…6,679,580 百万円

・共同設計は他社と共同で設計したもの。設計業務範囲に関わらず受注工事金額を設計施工一貫受注額としている。

・JV工事の場合は、JV工事の持分を算入

(2) 設計関連有資格者（有効回答 55社、ただし設備設計一級建築士と建築設備士の有効回答は 54社）

	保有者数	保有率
一級建築士	4,880 人	63.3%
構造設計一級建築士	979 人	12.7%
設備設計一級建築士	421 人	5.5%
建築設備士	796 人	10.4%

注）・保有率＝保有者数/建築設計部門所属人数

・建築設計部門所属人数…7,707 人（設備設計一級建築士と建築設備士の調査対象は 7,624 人）

本件に関する問い合わせ先

(社) 日本建設業連合会（担当：森）
 電話 03-3551-1118（建築部）
 東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館